

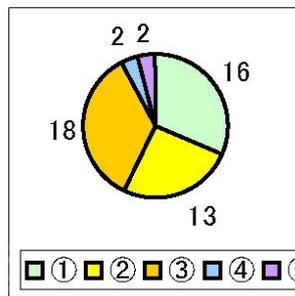
第3 高大連携講演会 アンケート集計結果

講演者	Toth Gabor (学芸学部子ども教育学科 准教授)
-----	---------------------------------

講演 講演テーマ：「コミュニケーション力をつけよう」

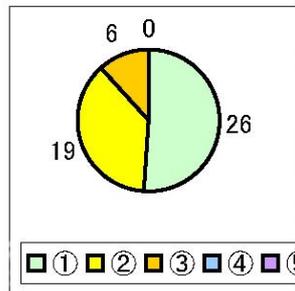
<質問 1 - 1> 3つの講演内容の中から今回のテーマを選択した理由は何ですか？

卒業後の進路と関係があるから 進路には関係ないが将来役に立つと考えたから 概要を読んで興味を持ったから
 選択したもの以外には興味がなかったから その他



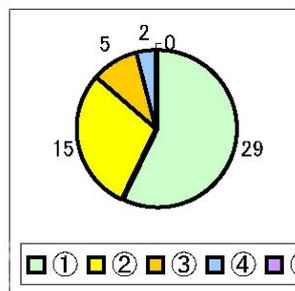
<質問 1 - 2> 講演内容についてどうでしたか？

非常に興味深かった 興味深かった 普通 あまり面白くなかった その他



<質問 1 - 3> 講演内容はわかりやすかったですか？

非常に分かりやすかった 分かりやすかった 普通 少し難しかった 非常に難しかった



<質問 2> 今回の講演で一番印象深かった内容は？

- ・コミュニケーションは質問と返事が大事
- ・泣き声から子どもの心理状態を探るところ
- ・本を読むことは想像力、脳を1番発達させる
- ・子ども教育学科では手話と点字を必修で学ぶ
- ・赤ちゃんの泣き声をきいた

- ・自分が見ているものが一番正しいものという訳ではない
- ・体力が必要ということ
- ・一般の子の発達能力を覚えること
- ・泣き方で色々コミュニケーションが取れるというのはすごいと思った。
- ・読む（聞く）×書く（話す）。本を読む時、これだけのブロックがある。
- ・教師は喋る職業であり、2 / 3 は子ども（両親）をコミュニケーションをとっている。
- ・「読む」と「書く」は切り離せない。「遊ぶ」が大切。
- ・読書がとても大切ということ

<質問3> 今回の講演の感想は？

- ・教えるという立場の人は子どもが興味を持つように教えなければいけない。それを聞いて大変な職業だと思った。
- ・保育者になるのはとても大変だと思います。
- ・トート先生は養護学校や子どもに関する事を学んでいてすごいと思いました。
- ・想像していた講演ではなかったが、役立ちそうな内容や、はっと気づかされることもあって面白かった。
- ・勉強をしていてわからない事があたら、先生が教えてくれるのを待たず自分で、自分から質問しに行くなど、行動をおこさなきゃいけないんだなってことを学びました。
- ・小さい子どもとのコミュニケーションって、こんなに難しいことなんだなぁと思いました。幼稚園の教師になるためには、手話や点字なども学ばなければならないということを初めて知りました。発達能力を覚えるなど、すごく難しい仕事なんだなぁって改めて思いました。
- ・今まで何気なく使っていた「コミュニケーション」という言葉。しかし、今回の講演で改めて「コミュニケーション」を見つめ直し、その構造をじっくり知ることができた。普段、絶え間なく行っていることだけれど、とても深く、とても難しいと感じた。
- ・とても進路にとって大切に自分が興味を持っていた話だったのでこの講演が聞けてとても良かった。もっと本を読もうと思った。
- ・パラダイムシフトが面白かった。いろんな資格をとっていて驚いた。
- ・教員にはコミュニケーション力が必要だと知ってどきりとした。
- ・英語での講演かと思っていたが、丁寧な日本語でびっくりした。
- ・いろいろと難しかったけど、保育士になりたいという気持ちが強くなった。
- ・質問コーナーがびっくりした。
- ・先生がとても楽しかった。好きなことを仕事にしたいと思った。
- ・読書の大切さが良くわかった。

次回への要望

- ・またコミュニケーションに関する講演をして欲しい。